

(様式2)

個別事業等実績評価シート

平成27年12月時点

県名	福島県	交付期間	平成25～26年度	交付対象事業費	9,908,000円
市町村名	国見町	実績評価実施時期	平成27年度	評価対象事業	A-1-2

1) 事業の実施概要

事業計画に記載した地域の復興における支障を解決するための目標(注1)(注2)

- 親月台公園に設置されている複合遊具の更新を実施し、外遊びの機会を増やすことで体を使うことの喜びや楽しみを醸成することを目的とする。

【区域全体図】



【事業詳細】

(1) 事業概要

原発事故の影響により、放射能への不安を抱えながら生活している町民が多数おり、それに伴う児童の体力低下や外遊び機会の減少が深刻な問題となっている。このことから、町内全域における子育て世代が休日あるいは放課後に安心して運動・外遊びを行わせることができる環境を整備するため、親月台公園の複合遊具1基を更新する。

(2) 実施状況

実施場所：国見町親月台公園

事業着手：平成26年3月～平成26年6月

供用開始：平成26年6月

※親月台公園の近隣保育所でも天気の良い日に散歩しながら複合遊具での外遊びが行われた。

※また、親月台公園地内で開催されたイベント(4月上旬:桜まつり、8月上旬:夢まつり、9月下旬:義経まつり)などでも多くの児童が利用した。

(3) 人口流出及びそれにより生じている地域の復興における支障との関係の評価年度時点での情報を記載

項目	事業実施前(25年度)	評価対象年次(27年度)
----	-------------	--------------

国見町外への避難者数	57人	59人
------------	-----	-----

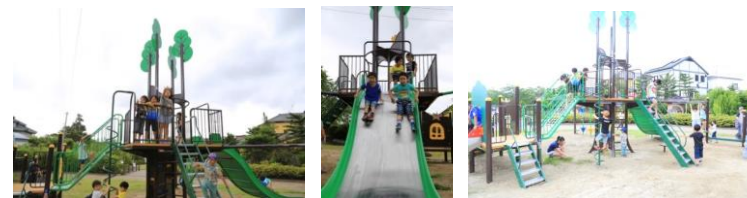
小学生の肥満度割合	14.8%	14.5%
-----------	-------	-------

小学生の体力テスト結果	55.3点	54.5点
-------------	-------	-------

※避難者数は全国避難者情報システムに届出のあった人数であり、過年度に避難した町民の届出が進展したため、25年度と比較して27年度の人数が増加したものの

※肥満度の減少(従前値14.8%⇒実施後14.5%)が見られた。

※複合遊具の更新を実施したことで、利用者の増加(更新前61名⇒更新後600名)が見られた。



親月台公園複合遊具完成披露式時の写真(3枚とも)

事業計画推進による効果・変化(注2)

- 親月台公園の複合遊具を更新したことで外遊びを行う児童が増加(更新前61名⇒更新後600名)した。
- 親月台公園近くの保育所でも従前は放射能の影響で利用を控えていたが、更新したことで不安が払拭され、利用(更新前0回⇒更新後4回で計63名)が図られた。
- 公園の近隣町民からは、遊具更新後に子どもたちが楽しそうに外遊びをしている声が聞こえるようになったとの意見も出ている。

効果、変化を踏まえた今後の方策(改善策を含む)(注2)

- 児童の肥満傾向の減少及び体力・運動能力のさらなる向上を図るため、親月台公園で行うイベント等で活用促進を周知する。
- これまで同様に複合遊具周辺の芝生を定期的に刈るなどし、近隣保育所などを含め利用者が安心して使用できるよう適正な維持管理を行う。

(注1)様式1の2)に掲げた目標のうち、本様式に記載する事業に係るものを記載する。

(注2)様式1の2)に掲げた目標が複数の事業等を一体的に実施することで達成されると想定される場合、関連する事業等を総括した全体評価による記載も可とする。